



キラキラ新聞



Vol. 32

H30年9月3日発行

現在、日本では、年間約2億本強の歯ブラシが売れているそうです。2億本というと、とても多いと思いますよね。しかし、今の人口から単純に計算すれば、一人当たりの使用量は、**1年に2本**です。1本の歯ブラシを半年も大事に使っていることになります。常に口の中を磨いている歯ブラシは、いつも湿気があるので、想像以上に**雑菌の温床**となり、いくら洗って乾燥させたとしても**ブラシの毛束の根元には菌が繁殖してきます**。また毛が開いたり、コシがなくなったものは清掃能力が落ちるだけではなく、歯や歯茎を傷つける恐れがあります。使用するブラシの毛の硬さや歯磨きの方法によりどのくらいで毛が開いてくるかも変わってきます。毛先が約1割開いた歯ブラシは、新しい歯ブラシと比較して**清掃力が約2割低下**すると言われてています。ブラシの背中側から見て毛がはみ出ているようであれば交換、はみ出ていなくても**1ヶ月経ったら交換するようにしましょう！**

物持ちが良いというのは良いことですが、歯ブラシに限っては当てはまりません。しっかりと虫歯予防をするために、道具の管理もしっかりと行っていきましょう。



ありがとうございました



沢山の美味しい差し入れありがとうございました♡

T・Kさんからは可愛い箱に入った和菓子、
M・Hさんからはマンゴーのお菓子を頂きました。

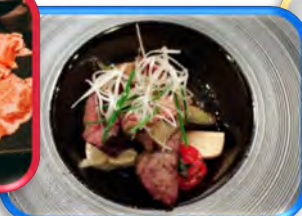
N・Iさんからはブルーベリーを頂きました。
とても甘くて美味しかったです！！



院内フキニュース



7月1日で弘前インター歯科クリニックは**創立5周年**を迎えました。それを記念して、8月1日にスタッフ一同で納涼会を弘前市土手町にある『銀次郎』で開きました。各自仕事についてや近況報告についてお話をしました。運動のためにプライベートでウォーキングを始めた人もいれば、よさこいのチームに入って活動している人も！？普段なかなか話せない話題をたくさんし、時間が過ぎるのが早く感じました。出てくる料理も一つ一つ高級感がありとても美味しく、院長含めスタッフ一同和気あいあいと話しましたが、肝心の集合写真を撮るのを忘れてしまいました……。ですが忘れてしまうくらい、楽しかったのです！！今後も今のメンバーで医院をより良くし、患者さんが少しでもリラックスできる場所にできるように努力します。



セミナー報告

7月5日にフリーランス歯科衛生士の沢口由美子先生に東京からお越しいただき、院内セミナーを行いました。今回は唾液検査の体験や物販コーナーの見直しなど様々なことについて取り組みました。唾液検査で唾液が少ないと診断されたとしても、唾液が少ないのは体質なのでそのような人には、舌回して口全体に唾液をまわすようにするといよいよ！だとか、普段の歯ブラシで取れる汚れと医院で専門の機械を使って取れる汚れがあるので、定期検診に来てもらうことでさらに健康な歯を保つことができるよ！などお話を聴いて、患者さんのためにも医院のためにももっと改善していく所があることを学びました。また、今後導入予定の『エアフロー』という新しいクリーニングの機械を、衛生士が沢口先生からのアドバイスを受けながら練習しました。練習を重ね、患者さんに「おの中がさっぱりした！」「やってもらってよかった！」と思ってもらえるように頑張りますので、導入するまでもうしばらくお待ちください(o^ー^o)



歯磨き教室をしました

昨年に引き続き、7月15日に受付の秋元と歯科衛生士の古川と齋藤の3人で千年小学校へ行き、歯磨き教室をしました。染め出しをして元気いっぱいの子供と一緒に歯磨きの練習をしました。ジュースの中にはどれくらい虫歯の原因になる砂糖が入っているのか見せたら、とってもびっくりしていました。「もうジュース飲みません！」という子も…。(笑) 歯磨きをして「口の中が綺麗になった！」と皆に実感してもらえることができ嬉しかったです！



7月・8月のエコ率発表

当院で行っているエコ活動にご協力いただきいつもありがとうございます。持ってきていただいているマイコップ・マイエプロンから、個性を垣間見ることができたり、ちょっとしたエピソードを聞かせてくださったりすることがあるので、楽しみながら取り組ませていただいています。7月の平均エコ率は**92%**、8月の平均エコ率は**93%**でした。めざすはエコ率**100%**です。マイコップ or マイエプロンどちらかでもみなさんが持ってきていただければ100%になりますので、地球温暖化防止のために今後ともご協力よろしくお願いします。